

**授業概要**

株式会社の財務上の特徴は、株式・社債証券を発行して資金調達するところにある。この授業ではまず、企業形態を理解し、株式会社の仕組み（証券市場との関係）と貸借対照表（B/S）の役割、損益計算書（P/L）の役割について講義する。こうした知識を踏まえて、株式会社の資本金・準備金制度、株式と社債証券による資金調達と企業価値といった現実の企業の財務的意思決定にまつわるトピックと発展的理論について講義する。

**授業計画**

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 第1回  | オリエンテーション～企業経営財務について～   |
| 第2回  | 会社法における会社形態             |
| 第3回  | 株式会社と証券市場の関係            |
| 第4回  | 株式会社の仕組みと証券市場           |
| 第5回  | 株式会社の経済的特質、会社と株主、債権者の関係 |
| 第6回  | 会社機関とコーポレート・ガバナンス       |
| 第7回  | 小テスト                    |
| 第8回  | 貸借対照表の役割                |
| 第9回  | 損益計算書の役割                |
| 第10回 | 株式会社の資本金制度              |
| 第11回 | 株式会社の準備金・剰余金制度          |
| 第12回 | 長短借入金と自己金融              |
| 第13回 | 株式による資金調達               |
| 第14回 | 社債による資金調達               |
| 第15回 | 総まとめ                    |
| 第16回 | 期末試験                    |

**到達目標**

株式会社の経済的特質と株式制度、社債制度の理解と株式会社の株式資本金制度を中心に、会社の財務諸表等の資料を使い会社の財務理論・政策の実態分析力を養うことを目標とする。

**履修上の注意**

配布資料が穴埋め式になっているためテキストを完成させるには遅刻、欠席をしないこと。

**予習復習**

予習は前もつて配布する資料を勉強するように努めること。授業後は前回の配布資料をもう一度勉強し、どこが分からないかを明確にし、次の授業で質問をするようにして欲しい。

**評価方法**

授業態度 10%、小テスト 20%、期末試験 70%により総合評価する。

**テキスト**

授業時間に指定する。授業で資料を配布する。